

平成23年度科学・技術関係予算についての意見募集結果
(24010：女性研究者研究活動支援事業)

ご意見の概要	件数
このまま推進すべき	74件
改善・見直しをした上で推進すべき	23件
推進すべきではない	5件
その他	2件
合計	104件

【主なご意見】

これからの日本の科学技術を支える人財として、女性研究者は大きな割合を占めると予想される。その能力を活かし、科学技術の発展に貢献できるような環境を作り上げることは社会全体の課題である。このような施策は積極的に推進すべきである。

女性研究者支援室の整備等は、男女参画社会の実現のために必要な施策である。支援期間3年ではなく、もっと長期的な支援が必要である。

理系女性研究者の出産・育児のみを支援の対象とするのではなく、分野に関係なく男性・女性の研究者を対象とした出産・育児、看護、介護等のライフイベントを支援できる仕組みとすべき。また、女性研究者の在籍割合による運営交付金・私学助成金の割増といったインセンティブの付与とセットにして実施すべき。